

平成21年1月6日

お得意様各位

株式会社 タテムラ  
システムサービス課  
福生市牛浜104  
Email:ss@tatemura.co.jp

L X / System-V

平成20年分 確定申告書・個人決算書等プログラムのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。  
さて、確定申告を間近に控え、弊社では本年も税制改正に伴い『所得税確定申告書システム』『個人決算書プログラム』及び『贈与税申告書プログラム』の変更を致します。詳しい内容につきましては後頁の案内をご一読下さい。

**重要**

**所得税確定申告書システム** をご利用のお客様へ

- ・平成20年版より各ユーザの住所等の基本登録を、[1100]GP申告情報登録データから転記するようにプログラムを改善致しました。  
これに伴い、各ユーザでの[1100]GP申告情報登録が必要となります。  
プログラム更新の前までに同封の「準備のお願い」をご一読いただき、お手数ですが事前準備作業を行って頂きますようお願い致します。
- ・確定申告は電子申告に対応しています。(別途プログラムが必要です。)  
お持ちでないお客様で、電子申告をご希望のお客様はシステムサービス課又は各営業担当にお問い合わせ下さい。

つきましては、変更内容をご参照の上、ご注文下さいますようお願い申し上げます。(改正保守にご加入のお客様はご注文は必要ありませんが、説明書等が必要な場合は1月20日頃までにご注文頂きますようお願い致します。)

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

受注締切日	1月20日
プログラム発送日	2月2日頃 (電子申告発送日 2月13日頃)

※1月20日以降のご注文につきましては上記の発送完了後、順次発送致します。

※発送日はプログラムの完成状況により変更する場合があります。変更があった場合は追ってご連絡致しますので、弊社案内にご注意下さい。  
尚、電子申告プログラムについては2月13日頃の発送を予定しています。

送付資料目次

- ・ 所得税確定申告書システム変更内容 . . . . . 1～10
- ・ 個人決算書プログラム変更内容 . . . . . 11～12
- ・ 贈与税申告書プログラム変更内容 . . . . . 13
- ・ プログラム注文書 . . . . . 別紙
- ・ 平成20年所得税確定申告書システムが届く前の準備のお願い . . . 別紙

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00-12:00 PM1:00-3:30 )  
FAX 042-553-9901

以上

メールアドレス登録のお願い

登録していただいたお客様へ弊社からの案内メールを送信するサービスを行っております。ご登録をご希望のお客様、また既にご登録頂いているメールアドレスを変更されたお客様は、メールアドレスのご登録をお願い致します。

//www.ss.tatemura.com/ から登録が行えます。もしくは同封の注文書のEmailアドレス欄にご記入の上、FAXしていただくことでもご登録できます。

平成20年の確定申告書プログラムは下記の内容について変更を行います。

## ●様式変更に伴う改正

- 各表共通内容

<旧>

<新>

「平成19年分以降」 → 「平成20年分以降」

「寄付金控除」 → 「寄附金控除」

「政党寄付金特別控除」 → 「政党寄附金特別控除」

- A・B第2表「寄附金控除」欄及び「住民税に係る事項」又は「住民税・事業税に関する事項」

<旧>

2行：漢字16文字

⑩ 寄付金控除	寄付先の所在地・名称	寄付金	円
	上のうち都道府県等や住所地の共同募振基金、日本赤十字		

<新>

3行：漢字11文字へ変更  
20年プログラムにて確認必要

⑩ 寄附金控除	寄附先の所在地・名称	寄附金	円
---------	------------	-----	---

<旧-A様式>

### ○ 住民税に関する事項

給与所得以外の住民税の徴収方法の選択	<input type="checkbox"/> 給与から差引き (特別徴収)	配当に関する住民税の特例	円
	<input type="checkbox"/> 自分で納付 (普通徴収)	非居住者の特例	
別居の控除対象配偶者・扶養親族の氏名・住所	氏名	住所	
配当割額控除額			円

<新-A様式>

2行：漢字11文字へ変更  
20年プログラムにて確認必要

給与所得・公的年金等に係る所得以外の住民税の徴収方法の選択		<input type="checkbox"/> 給与から差引き (特別徴収)	<input type="checkbox"/> 自分で納付 (普通徴収)
別居の控除対象配偶者・扶養親族の氏名・住所	氏名	住所	
配当に関する住民税の特例			円
非居住者の特例			
配当割額控除額			円
寄附金	都道府県、市区町村分	円	条例指定分
控除額	住所地の共同募振基金、日本赤十字		都道府県、市区町村

<旧-B様式・修正>

### ○ 住民税・事業税に関する事項

給与所得以外の住民税の徴収方法の選択		<input type="checkbox"/> 給与から差引き (特別徴収)	<input type="checkbox"/> 自分で納付 (普通徴収)
別居の控除対象配偶者・扶養親族・事業専従者の氏名・住所	氏名	住所	
所得税で控除対象配偶者などとした専従者	氏名		
住民税	配当に関する住民税の特例		
	非居住者の特例		
	配当割額控除額		円
	株式等譲渡所得割額控除額		円
事業税	非課税所得など	番号	所得金額 円
	損益通算の特例適用前の不動産所得		円
	不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額		
	事業用資産の譲渡損失など		
	前年中の開(廃)業	開始 廃止	月 日 <input type="checkbox"/> 他都道府県の事務所等

<新-B様式・修正>

### ○ 住民税・事業税に関する事項

給与所得・公的年金等に係る所得以外の住民税の徴収方法の選択		<input type="checkbox"/> 給与から差引き (特別徴収)	<input type="checkbox"/> 自分で納付 (普通徴収)
別居の控除対象配偶者・扶養親族・事業専従者の氏名・住所	氏名	住所	
所得税で控除対象配偶者などとした専従者	氏名		
住民税	配当に関する住民税の特例		
	非居住者の特例		
	配当割額控除額		円
	株式等譲渡所得割額控除額		円
事業税	非課税所得など	番号	所得金額 円
	損益通算の特例適用前の不動産所得		円
	不動産所得から差し引いた青色申告特別控除額		
	事業用資産の譲渡損失など		
	前年中の開(廃)業	開始 廃止	月 日 <input type="checkbox"/> 他都道府県の事務所等

2行：漢字17文字

2行：漢字10文字

2行：漢字11文字へ増

- 還付先の金融機関欄において、「出張所」が追加となり、「郵便局名等」の表示になりました。[1100]GP申告情報の登録文字数は12文字できますが、確定申告においては9文字内であれば枠内に収まります。20年のプログラムが届きましたら[10]基本情報登録で確認をお願いします。

<旧>

還付される税金の場所	銀行 金融・組合 農協・漁協	本店・支店 本所・支所
	郵便局	預金種類
口座番号 記号番号		

<新>

漢字9文字であれば枠内に収まります。

還付される税金の場所	金融・組合 農協・漁協	本店・支店 出張所 本所・支所
	郵便局名等	預金種類
口座番号 記号番号		

- ・ (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書  
 特定増改築等に係る事項の入力枠の変更及び住宅借入金等特別控除額の計算の変更を  
 致しました。又、『計算欄』の印刷を追加致しました。

平成 年分(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書 FA4013

この明細書は、(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合に使用します。  
 この明細書の書き方については、控除の裏面を参照してください。

提出用

1 住所及び氏名 (共有者の氏名) ※共有の場合のみ書いてください。

2 新築又は購入した家屋等に関する事項

3 増改築等をした部分に関する事項

4 家屋や土地等の取得対価の額

5 居住部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

6 特定増改築等に係る事項 ※ 特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。

7 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額(付表)の控除の裏面の【計算欄】の該当する算式のうち、いずれかの算式により計算します。

8 控除証明書の裏面

←特定増改築等に係る事項が変更となり  
 様式及び計算を変更致しました。

計算欄の印刷を追加致しました。→

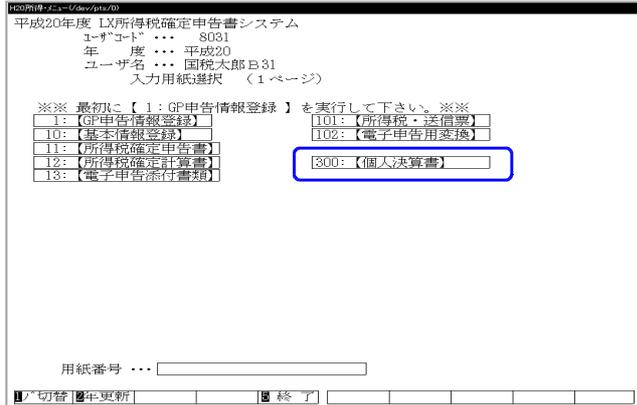
【計算欄】(次の該当する算式のうち、いずれかの算式により計算します。)

居住の用に供した日等	算式等	円	
住宅借入金等の年末残高の合計額 〔(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の「5 居住部分の家屋又は土地等 に係る住宅借入金等の年末残高」の③欄の金額を転記します。〕	③	円	
住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合(2から5のいずれかを選択する場合を除きます。)	平成20年中に居住の用に供した場合	③×0.01=(最高20万円)	円
	平成19年中に居住の用に供した場合	③×0.01=(最高25万円)	円
	平成18年中に居住の用に供した場合	③×0.01=(最高30万円)	円
	平成17年中に居住の用に供した場合	③×0.01=(最高40万円)	円
	平成13年7月1日から平成16年12月31日までの間に居住の用に供した場合	③×0.01=(最高50万円)	円
住宅借入金等特別控除の特例を選択した場合	平成11年1月1日から平成13年6月30日までの間に居住の用に供した場合	③×0.0075=(最高37万5千円)	円
	平成20年中に居住の用に供した場合	③×0.006=(最高12万円)	円
高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除の特例を選択した場合	平成19年中に居住の用に供した場合	③×0.006=(最高15万円)	円
	平成19年4月1日から平成20年12月31日までに居住の用に供した場合	③欄の金額(最高1,000万円)……④(②欄の金額( )×0.02+(④-②)×0.01)=(最高12万円)	円
阪神・淡路大震災の被災者の家屋の再取得等の場合の計算方法を選択した場合	平成20年4月1日から平成20年12月31日までに居住の用に供した場合	③欄の金額(最高1,000万円)……④(②欄の金額( )×0.02+(④-②)×0.01)=(最高12万円)	円
	④が1,000万円以下のとき	③×0.02=(最高35万円)	円
④が2,000万円を超えるとき	④が1,000万円を超え、2,000万円以下のとき	③×0.01+10万円=(最高35万円)	円
	④が2,000万円を超えるとき	③×0.005+20万円=(最高35万円)	円

※ ⑤欄の金額を(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の「7 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額」の⑤欄に転記します。

# ●申告書の機能改善変更内容

■メニュー画面より[300]個人決算書が選択できるようになりました。



## ■ [1100] G P 申告情報登録

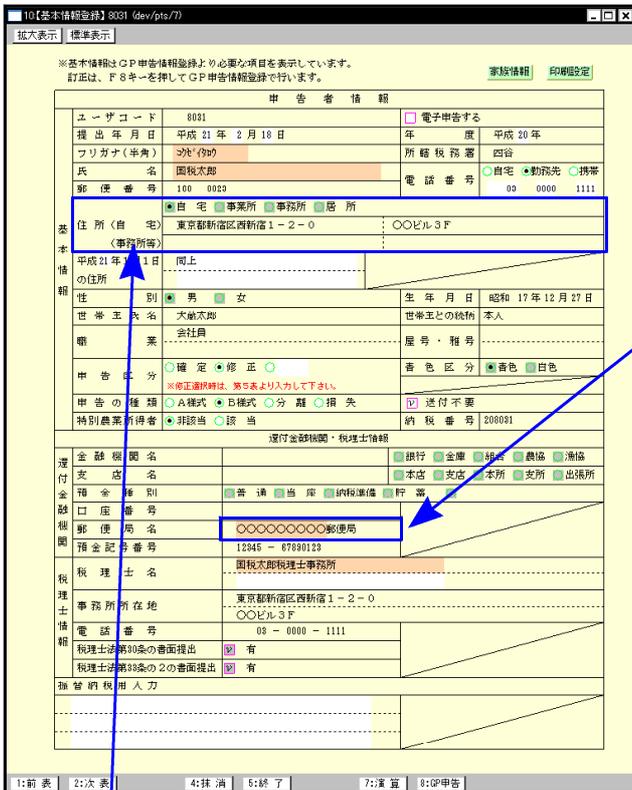
※GP申告情報登録を訂正することで全ての申告書に反映するように機能改善しています。  
 (一部プログラムにおいては、[1100] GP申告情報登録より転記とします。)

### ご注意

上記機能改善のため、**今回に限り**[10]基本情報登録を使用する前に必ず**[1100] GP申告情報登録を開いて下さい**。※[10]基本情報登録を先に開いてしまうと昨年入力した基本情報登録が消えてしまいます。**[1100] GP申告情報登録を開くことにより基本情報の内容を移行**します。詳しい作業手順は別紙の通りです。確定申告書の作業を始める前に必ず行って下さい。お手数をおかけしますがよろしくお願い致します。

## ■ [10] 基本情報登録

- ・ [1100] GP申告情報登録より自動転記します。  
 訂正するには8:GP申告 (F8) を押して、GP申告情報登録より訂正して下さい。  
 ※但し、今回に限り上記注意事項に従って下さい。



- ・ 以下の項目において文字数を増やしました。  
 ※( )内は増やした文字数

氏名：(漢字 6 文字)  
 住所：(各行漢字 2 文字)  
 ※平成〇年1月1日の住所欄は変更なし  
 還付先支店名：(漢字 1 文字)  
 税理士名：(漢字 4 文字)  
 郵便局名等：(漢字 9 文字)

GP申告からの転記は12文字ですが、枠が狭いため調整をお願いします。そのまま印刷するとはみ出します。枠より枠内にはみ出している場合は枠内に納めるように調整して下さい。

- ・ 文字数を増やしたことにより印刷を自動調整するようにしました。通常文字で印刷できる場合はそのまま印刷。枠を超える場合は自動的にサイズが小さくなります。  
 ※主に名前・住所(下図参照)



- ・ 自宅と事務所等の入力を固定し、上部のフリガナ等の選択により転記をするようにしました。

■各様式ー共通

- ・年号欄をラジオボタンから→セレクトボタンへ機能改善致しました。  
従来、サブミットボタンを選択した後に、年号をラジオボタンで選択していましたが、直接選択できるセレクトボタンにしました。

本人該当事項

青枠をクリックすると年号を表示します。

配偶者	配偶者区分	所得金額	配偶者控除額
配偶者	配偶者	400,000	380,000
扶養親族	区分	控除額	
1	同老親	58万円	
2	一般	38	
3	一般	73	
4	一般	38	
5			
6			
7			
8			
扶養控除額計			207万円

- ・配偶者控除額  
生年月日が空欄の場合、配偶者控除を38万円とするよう機能改善致しました。
- ・配偶者特別控除額を手入力で0円とした場合は、印刷時に配偶者特別控除のチェックマークを付けないように機能改善致しました。
- ・生年月日の控除額の自動計算をプログラム発送年度固定ではなく、データの年度と生年月日で自動判定できるように機能改善致しました。

■寄附金控除

寄附金控除の枠が変わり、住民税に関する事項の枠内に寄附金控除の枠が追加となりました。入力枠及び様式等が変更となりました。

住民税の寄附金の入力枠を追加しました。寄附金の内訳の入力となります。

寄附先	寄附金	住民税寄附金税額控除			寄附金合計額
		都道府県市区町村	共同募金会日赤支部	都道府県市区町村	
計	325,000	200,000	125,000	325,000	

別居の控除対象配偶者・扶養親族の氏名・住所  
 別居の控除対象配偶者・扶養親族の氏名・住所  
 所得税で控除対象配偶者・扶養親族の氏名・住所  
 寄附金 都道府県市区町村別 200,000円 条例 都道府県市区町村別  
 税額控除 共同募金会日赤支部 125,000円 指定分 市区町村別

## ■ 社会保険料控除

「源泉徴収票のとおり」を選択できるようにしました。

□にチェックを付けることにより、社会保険料控除及び小規模共済等掛金控除の1行目に「源泉徴収票のとおり」と自動表示するように機能改善致しました。

行 No	社会保険料控除		小規模企業共済等掛金控除	
	社会保険の種類	支払保険料	掛金の種類	支払掛金
1	源泉徴収票のとおり	98,400	小規模企業共済	120,000
2	国民健康保険	580,000		
3	国民年金	515,970		
4				
5				
6				
	合計	1,204,370	合計	120,000

## ■ 住宅借入金等特別控除申告書－第1表内の計算

・平成20年に対応及び特定増改築等住宅借入金に対応するように機能改善致しました。

## ■ B様式において

事業所得(営業等・農業)・不動産所得のサブミットを1つにまとめました。これにより個人決算書の読み込み指定をまとめて作業できるようにすると共に、所得の内訳書からの転記項目を各項目に追加致しました。第2表への転記項目を営業等だけでなく、農業・不動産にも追加致しました。

事業所得

決算書より読み込む場合にチェックを付けて下さい。  
個人決算書 ユーザーコード： 一般：  0031  農業：  8031  不動産：  8031

青色申告決算書(一般)から転記

収入金額	必要経費	青色特別控除額	所得金額
(ア)			(カ)

※"所得の内訳書より転記"にチェックが付いている場合は入力できません。

種目・所得の生ずる場所 支払い者の氏名・名称	収入金額 (源泉徴収に脱税付付)	源泉徴収税額
		(キ)

青色申告決算書(農業)から転記

収入金額	必要経費	青色特別控除額	所得金額
(イ)			(ク)

※"所得の内訳書より転記"にチェックが付いている場合は入力できません。

種目・所得の生ずる場所 支払い者の氏名・名称	収入金額 (源泉徴収に脱税付付)	源泉徴収税額
		(ケ)

青色申告決算書(不動産)から転記

収入金額	必要経費	青色特別控除額	負債の利子額	所得額
(ウ)				(コ)

※"所得の内訳書より転記"にチェックが付いている場合は入力できません。

種目・所得の生ずる場所 支払い者の氏名・名称	収入金額 (源泉徴収に脱税付付)	源泉徴収税額
		(ク)

4:抹消 5:終了 7:演算

- A・B共通－第2表において全項目上書きをした場合、源泉徴収税額等が第1表と一致しない場合がある為、第1表の源泉徴収税額等を第2表の横にも表示するようにし、どちらからでも手入力可能とするように機能改善致しました。

行 No.	所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は支払者の氏名・名称	収入金額	源泉徴収税額
1	配当	別紙明細のとおり	1,000,000	10,000
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
合計			1,000,000	10,000
第1表収入金額等合計(参考表示)			1,000,000	10,000

■ B様式－配当所得等の印刷

項目枠が狭いため、文字を小さく印刷しておりましたが、文字数は変えずに文字を大きくし、枠外に印刷するように致しました。(下図参照)

○ 配当所得・雑所得(公的年金等以外)・総合課税の譲渡所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等	差引金額
配当	別紙明細のとおり	20,000		20,000

■ 第3表分離課税

- ・ 分離課税を選択した場合に第4表(損失申告用)が指定できませんでしたが、第4表-2を指定できるように機能改善致しました。(※一部制限があります)
- ・ 繰越損失内にある、『株式等の譲渡所得計算書から転記』の項目を項目[80]の横でも指定できるように機能改善致しました。

<input type="checkbox"/> 株式等の譲渡所得計算書から転記 →	株式等	[59][60]から差し引く繰越損失額	[79]
	株式等	翌年以後に繰り越される損失の金額	[80]
	先物取引	本年分の[81]から差し引く繰越損失額	[81]
	先物取引	翌年以後に繰り越される損失の金額	[82]

【繰越損失のサブミット】

どちらからでも指定が可能です。

## ■印刷項目設定(下図)

- ・印刷する場合にチェックする項目と印刷しない場合にチェックする項目とに分け、予め官製用紙に印刷されてくる項目は、通常は印刷しないように機能改善致しました。
- ・指定項目を更に細かく分けました。
- ・住の印刷を初期値は印刷し、印刷したくない場合にチェックをするように機能改善致しました。(昨年と逆となっていますので指定内容をご確認下さい。)
- ・印刷項目指定を印刷時に指定できるようにしました。

A 様式	B 様式	分離	損失	修正
<b>印刷する場合にチェックする項目</b> 【第1表】 申告年度 番号 [15]基礎控除額 選付場所(官製・白紙共) 振替納税用欄(官製・白紙共) 【第2表】 申告年度 番号 住所 氏名 フリガナ  <b>印刷しない場合チェックする項目</b> ※官製印刷・白紙印刷共通 【第1表】 住所 氏名 フリガナ 生年月日 【第2表】 税理士名 税理士電話番号 第1表・第2表 住(白紙)	<b>印刷する場合にチェックする項目</b> 【第1表】 <input checked="" type="checkbox"/> 申告年度 <input checked="" type="checkbox"/> 申告名 <input checked="" type="checkbox"/> 種類 <input checked="" type="checkbox"/> 番号 <input checked="" type="checkbox"/> [24]基礎控除額 <input checked="" type="checkbox"/> [30]予定納税額 選付場所(官製・白紙共) <input checked="" type="checkbox"/> 振替納税用欄(官製・白紙共) 【第2表】 <input checked="" type="checkbox"/> 申告年度 <input checked="" type="checkbox"/> 番号 <input checked="" type="checkbox"/> 住所 <input checked="" type="checkbox"/> 屋号 <input checked="" type="checkbox"/> 氏名 <input checked="" type="checkbox"/> フリガナ  <b>印刷しない場合チェックする項目</b> ※官製印刷・白紙印刷共通 【第1表】 <input type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> フリガナ <input type="checkbox"/> 生年月日 【第2表】 <input type="checkbox"/> 税理士名 <input type="checkbox"/> 税理士電話番号 <input type="checkbox"/> 第1表・第2表 住(白紙)	<b>印刷しない場合チェックする項目</b> ※官製印刷・白紙印刷共通 【第3表】 申告年度 申告名 番号 住所 屋号 氏名 フリガナ  第3表 住(白紙)	<b>印刷しない場合チェックする項目</b> ※官製印刷・白紙印刷共通 【第4表】 <input checked="" type="checkbox"/> 申告年度 <input checked="" type="checkbox"/> 申告名 <input checked="" type="checkbox"/> 番号 <input checked="" type="checkbox"/> 住所 <input checked="" type="checkbox"/> 氏名 <input checked="" type="checkbox"/> フリガナ  <input checked="" type="checkbox"/> 第4表 住(白紙)  <b>【第1表】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 所得から差し引かれる金額 [10]~[23]	<b>印刷しない場合チェックする項目</b> ※官製印刷・白紙印刷共通 【第5表】 <input type="checkbox"/> 税理士名 <input type="checkbox"/> 税理士電話番号 <input type="checkbox"/> 第5表 住(白紙)

## ■第4表損失申告書

- ・損失申告書を選択した場合、条件によりB様式の所得から差し引かれる金額[10]~[23]を印刷しないようにしていましたが、初期値は常に印刷し、印刷したくない場合は、『印刷項目設定』において印刷しないを選択できるように機能改善致しました。
- ・損失：第4表(2)をメニューから呼出しできるように機能改善致しました。

11	確定申告A: 第1表
12	確定申告A: 第2表 所得の内訳等・住民税に関する事項
13	確定申告A: 第2表 所得控除
21	確定申告B: 第1表
22	確定申告B: 第2表 所得の内訳等
23	確定申告B: 第2表 所得の控除
24	確定申告B: 第2表 住民税に関する事項
25	損益の推算の計算書
31	確定申告分離: 第3表
41	確定申告損失: 第4表(1)
42	確定申告損失: 第4表(2)
51	確定申告修正: 第5表

# ●各種計算書の改善内容

## ■所得の内訳書

- ・ 所得の種類に『株式等譲渡所得』の項目を追加しました。
- ・ 所得の内訳書に『必要経費』の入力枠を追加致しました。申告書に転記する場合に便利です。  
※所得の種類によっては必要経費が入力できません。
- ・ 全ての所得の種類を申告書の各サブミット内へ転記します。

平成20年分 所得の内訳書

住所 東京都新宿区西新宿 1-2-0  
氏名 国税太郎

↓:1.小計 2.合計 (9.小計上限)

※必要経費は用紙にありませんが申告書に転記します。  
2. 配当 5. 雑(その他) 6. 短期譲渡 7. 長期譲渡 8. 一時の時に入力可能 ↓

プレビュー 印刷

No.	M	区分	所得の種類	種 目	所得の生ずる場所又は 給与などの支払者の住所・ 所在地・名称・電話番号	所得の基因 となる 資産の数量	収入金額 (源泉含む) 必要経費	源泉徴収 税 額	年 月
1		種類	★s001【所得の種類】 9033 (dev/pts/4)	株	〇〇〇〇 〇〇〇〇 (電話) 03-3333-0000		1,000,000 500,000	10,000	
2		種類	所得の種類		(電話) - -				
3		種類	○ 1. 利 子		(電話) - -				
4		種類	○ 2. 配 当		(電話) - -				
5		種類	○ 3. 給 与		(電話) - -				
		種類	○ 4. 雑 (年金等)		(電話) - -				
		種類	○ 5. 雑 (その他)		(電話) - -				
		種類	○ 6. 短期譲渡		(電話) - -				
		種類	○ 7. 長期譲渡		(電話) - -				
		種類	○ 8. 一時		(電話) - -				
		種類	○ 9. 営業等		(電話) - -				
		種類	○ 10. 農業等		(電話) - -				
		種類	○ 11. 不動産		(電話) - -				
		種類	○ 12. 退職所得		(電話) - -				
		種類	○ 13. 株式等譲渡		(電話) - -				

項目を追加しました。

★s005【配当】 8031 (dev/pts/4)

合計で第2表へ転記

※所得の内訳書より転記にf2/f3が付いている場合は入力できません。  
入力するにはf2/f3を外して下さい。

行 No.	種目・所得の生ずる場所 支払者の氏名・名称	収入金額	必要経費	源泉徴収税額	所得金額
1	別紙明細のとおり	1,000,000	500,000	10,000	500,000
2					
3					
4					
5					
	合計	1,000,000	500,000	10,000	500,000

## 【分離第3表・及び損失第4(1)表】

★s033【分離株式譲渡】 8032 (dev/pts/4)

株式譲渡所得金額

□ 株式等の譲渡所得計算書から転記

未公開分	収入金額	控除前所得金額	繰越損失(株式) 繰越損失(雑)	所得金額
[F]	1,200,000	502,000		502,000
上場分	収入金額	控除前所得金額	繰越損失(株式) 繰越損失(雑)	所得金額
[F]	24,800,000	6,000,000		6,000,000

※所得の内訳書より転記にf2/f3が付いている場合は入力できません。  
入力するには第1欄にf2/f3を外して下さい。

種目・所得の生ずる場所 支払者の氏名・名称	収入金額 (源泉徴収税額付)	源泉徴収税額
[第2表転記]		

## ■医療費の明細書

操作方法のヘルプ機能を追加致しました。

★s1003【ヘルプ】 8032 (dev/pts/4)

●医療を受けた人などをコピーする便利な機能(F9の全プログラムで使用可能です)

Insertキー・・・入力してある項目内容を記憶し、他の項目へコピーします。

<操作方法>

医療を受けた人	続柄	1. コピーしたい項目にカーソルを移動し [Insert] を押します。 (※ [Insert] を押すことで記憶します。)
国税太郎 (コピー)	本人	
国税孝子	妻	2. コピー先の空欄の項目にカーソルを移動し [Insert] を押し ますと、コピー元(記憶した項目)の内容がコピー先の項目 へ貼り付きます。
国税太郎 (貼り付け)		※尚、上記機能はマウスの右クリックでも可能です。

## ■株式等に係る譲渡所得の金額の計算明細書

- ・ [12] 本年分で差し引く株式等に係る繰越損失の金額を上場株式損失繰越用付表2[A] 合計を上限として自動計算するように機能改善致しました。
- ・ 項目の注記の一部が変更になっております。

sz261【株式譲渡の計算明細書】8101 (dev/pts/3)

拡大表示 縮小表示

プレビュー 印刷

株式等に係る譲渡所得等の金額の計算明細書 【平成 20 年分】  
番号 20-8001

住所 東京都新宿区西新宿 1-2-0  
(前住所) ○○3F  
フリガナ 三宅 浩一  
氏名 三宅 浩一  
電話番号 (連絡先) 03-0000-1111 職業 会社員  
関与税理士名 (電話) - -

1. 所得金額の計算

		未公開分	上場分
収入金額	譲渡による収入金額 [1]		
	その他の収入 [2]		
	小計 ([1]+[2]) [3]	申告書第三表[3]へ	申告書第三表[3]へ
必要経費等は等	取得費 (取得価額) [4]		
	譲渡の為の委託手数料 [5]		
	小計 ([4]~[6]の計) [7]		
	特定管理株式のみなし譲渡損失金額 (△を付せずに記入) [8]		
	差引金額 ([3]-[7]-[8]) [9]		
	特定投資株式の取得金額控除 ([9]が赤字の場合は0) ※1 所得金額 ([9]-[10]) (赤字の場合は0) [11]	申告書第三表[9]へ 申告書第三表[10]へ	申告書第三表[9]へ 申告書第三表[10]へ
	本年分で差し引く株式等に 係る繰越損失の金額 ※2 繰越控除後の所得金額 [12]	申告書第三表[9]へ 申告書第三表[12]へ	申告書第三表[9]へ 申告書第三表[12]へ
	繰越控除後の所得金額 ( [11]-[12] ) ※3 [13]	申告書第三表[13]へ	申告書第三表[13]へ

(注) 上場株式等を特別取引により譲渡した場合には、「未公開分」に記載します。

※1 [10] 欄の金額は、「特定(新規)中小会社が発行した株式の取得に際した金額の控除の明細書」で計算した金額に基づき、「上場分」「未公開分」の順に、「9」欄の金額を限度として控除します。

※2 [12] 欄の金額は、[11] 欄の金額が0の場合には記載しません。本年分で差し引く株式等に係る繰越損失の金額は、「所得税の確定申告書付表(上場株式等に係る譲渡株式の繰越損失)」の2[A]欄の合計額を、「未公開分」「上場分」の順に、[11]欄の金額を限度として控除します。

※3 [13] 欄の金額を申告書へ転記するに当たって申告書第三表の[13]欄の金額が[9]欄の金額から控除しきれない場合には、転記額をおたずねください。

4:抜出 5:終了 7:演算

## ■譲渡所得の内訳書(土地・建物用)

- ・ 用紙を1枚→10枚まで指定できるように機能改善致しました。
- ・ 項目の注記の一部が変更になりました。

sz261【譲渡所得の内訳書】8154 (dev/pts/3)

拡大表示 縮小表示

譲渡所得の内訳書【土地・建物用】  
(確定申告書付表兼計算明細書)

1面 2面 3面 4面

あなたの  
現住所 (前住所) フリガナ氏名  
( ) ( )  
電話番号 (連絡先) 03-1111-2222 職業  
関与税理士名 (電話) - -

1. 譲渡(売却)された土地・建物について記載してください。  
(1) どの土地・建物を譲渡(売却)されましたか。

所在地 所在地番 (住居表示)

(2) どのような土地・建物をいつ譲渡(売却)されましたか。

土地	所在地番	(売却)	㎡	利用状況	売買契約日
<input type="checkbox"/> 宅地	<input type="checkbox"/> 田	(売却)	㎡	<input type="checkbox"/> 自己の居住用	年 月 日
<input type="checkbox"/> 山林	<input type="checkbox"/> 畑	(公持等)	㎡	<input type="checkbox"/> 自己の事業用	年 月 日
<input type="checkbox"/> 雑種地	<input type="checkbox"/> 借地権			<input type="checkbox"/> 貸付用	引き渡し日
<input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 未利用	年 月 日
<input type="checkbox"/> 建物	<input type="checkbox"/> マンション		㎡	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 店舗				
	<input type="checkbox"/> 事務所				
	<input type="checkbox"/> その他				

4:抜出 5:終了 7:演算

10枚作成可能なことから  
頁編集ができます。

枚数を入力することにより  
頁が切替わります。

- ・ 3面から1面と4面を指定できるように、4面から1面と3面を指定できるように機能改善致しました。
- ・ 3面の『②取得費』及び4面の『④買換(代替)資産・交換取得資産の取得価額の合計額』は自動計算のみでしたが、手入力優先項目に機能改善致しました。

■住民税 住宅借入金等特別控除申告書(確定申告用)  
 新たに、住宅借入金等特別控除申告書を作成致しました。



平成   年度分

住宅借入金等特別税額控除申告書

(確定申告書を提出する納税者用)

(市区町村提出用)

受付印	現住所	整理番号
	1月1日の住所	電話番号
長敷	住宅借入金等特別控除の対象となる物件の所在地	-
提出年月日	フリガナ	生年月日
年 月 日	氏名	印

地方税法附則第5条の4第1項及び第6項の規定の適用を受けたいので、同条第3項及び第8項の規定に基づき申告します。

1 所得税の住宅借入金等特別控除に係る事項【平成11年から平成18年の間に取得等し、居住の用に供したものに限り】

居住開始年月日(注1)	新築又は購入 平成 年 月 日
	増改築等 平成 年 月 日

2 から控除される住宅借入金等特別税額控除の計算 (単位:円)

前年分の所得税の住宅借入金等特別控除額(平成19年以降の居住年に係る額を除く)	①	前年分の所得	税額相当額	⑬
前年分の所得税の課税総所得金額	②	⑬ - ⑭ - ⑮	⑯	(マイナスの場合は、0)
前年分の所得税の課税山林所得金額	③	①と⑬のいずれか少ない方の金額	⑰	(マイナスの場合は、0)
前年分の所得税の課税退職所得金額	④	税の住宅借入金等特別控除見込額(② - ③)	⑱	
②に対する所得税額相当額	⑤	金等特別税額控除額(⑱ × 3/5)	⑲	
③に対する所得税額相当額	⑥	金等特別税額控除額(⑱ × 2/5)	⑳	
④に対する所得税額相当額	⑦			
⑤ + ⑥ + ⑦	⑧			
前年分の分攤課税等の所得税額				
肉用牛の売却価格	⑨			
短期譲渡	⑩			
長期譲渡	⑪			
株式等の譲渡	⑫			
先物取引	⑬			
租税条約実施特例法における利子・配当	⑭			
⑨から⑭までの合計	⑮			
税額控除				
配当控除の額	⑯			
投資・リース税額等控除の額	⑰			
⑧ + ⑯ - ⑰ - ⑱	⑳			(マイナスの場合は、0)

(注1) 2回以上の増改築等に係る住宅借入金等について控除を受けている場合又は新築や購入した家屋に係る住宅借入金等とその家屋を居住の用に供した年の翌年以後に居住の用に供した増改築等をした部分に係る住宅借入金等の両方の住宅借入金等について控除を受けている場合には、該当二以上の住宅借入金等に係る居住開始年月日をそれぞれ記載してください。

(注2) 「平成十八年所得税法等改正法施行前の所得税相当額」とは、所得税法等の一部を改正する等の法律(平成十八年法律第十号)第十四条の規定による廃止前の経済社会の変化等に対応して早急に講ずべき所得税及び法人税の負担軽減措置に関する法律(平成十一年法律第八号)第四条の規定により読み替えられた所得税法等の一部を改正する等の法律第一条の規定による改正前の所得税法第二編第三章第一節の規定を適用して計算した所得税の額に相当する額をいいます。

整理欄

注意 この申告書の記載に当たっては、別に配布される各年度分に係る記載要領を参照してください。

※市区町村提出用・税務署確認用・本人控用をプリントできます。

- ・ 個人決算書においては医師の付表の様式変更がございました。

**【20年様式】**

1. 収入金額の内訳		診療数
① 社会保険診療報酬 基金事務所から支払を受ける	一般社会保険	
	高齢者医療確保法	
	生活保護法	
	精神保健福祉法	
	小計	

**【19年様式】**

1. 収入金額の内訳		診療数
① 社会保険診療報酬 基金事務所から支払を受ける	一般社会保険	
	老人保健法	
	生活保護法	
	結核予防法	
	精神保健福祉法	
	小計	

電子申告する場合は19年様式で入力して下さい。

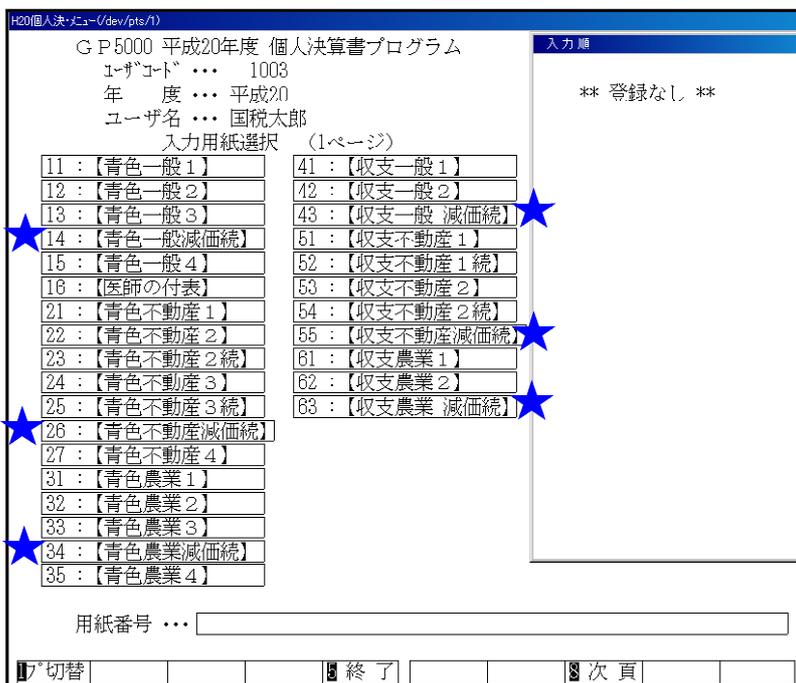
結核予防法がなくなり精神保健福祉法が上に移動になりました。

※但し国税庁より医師の付表の電子申告は様式変更がない旨の連絡がありました。  
 この為、電子申告をする場合は、医師の付表についてのみ19年度プログラムで入力していただく必要がありますのでご注意下さい。  
 ([300] \* データの年度は『20』年プログラムの年度を『19』年にてデータ入力をして下さい。)

- ・ 減価償却において続表 1 頁 (22行) を各様式において追加致しました。

現状のシステムでの行数は以下の通りです。行数が足りない場合は[150]減価償却プログラムをご利用下さい。

青色一般・農業 11行→33行  
 青色不動産 12行→34行  
 収支一般・農業 6行→28行  
 収支不動産業 7行→29行 に増やしました。



- ・印刷画面において控用印刷ができるようにしました。  
官製・白紙・白紙控用とわかり易くする為に画面を分けました。  
プリント画面は全9頁となります。指定の際に表題をご確認の上、選択していただきます  
ようお願いいたします。

H20個人決・メニュー(dev/pts/1)

G P 5000 平成20年度 個人決算書プログラム 【個人決算 3 / 9】  
 ユーザコード ... 1003 ユーザ名 ... 国税太郎  
 年 度 ... 平成19

<p>【白紙A 3片面印刷】</p> <p>211 : 【青色一般1・2】</p> <p>213 : 【青色一般3・4】</p> <p>214 : 【青色一般減価償 白紙A4】</p> <p>221 : 【青色不動産1・2】</p> <p>223 : 【青色不動産2続 白紙A4】</p> <p>224 : 【青色不動産3・4】</p> <p>225 : 【青色不動産3続 白紙A4】</p> <p>226 : 【青色不動産減価償 白紙A4】</p> <p>231 : 【青色農業1・2】</p> <p>233 : 【青色農業3・4】</p> <p>234 : 【青色農業減価償 白紙A4】</p>	<p>【白紙A 3片面(控)印刷】</p> <p>1211 : 【青色一般1・2】</p> <p>1213 : 【青色一般3・4】</p> <p>1221 : 【青色不動産1・2】</p> <p>1224 : 【青色不動産3・4】</p> <p>1231 : 【青色農業1・2】</p> <p>1233 : 【青色農業3・4】</p>
---	---

提出用のフォームで出力  
する場合は左側を指定

控え用のフォームで出力  
する場合は右側を指定

用紙番号 ...  データのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ ...  2  
 印刷枚数 ...  1枚 1.連帳 2.単表 .....  1

切替 終了 前頁 次頁 指 列 全指定

新システム『System-V』においては両面白紙印刷が可能となりました。

H20個人決・メニューV(dev/pts/v)

G P 5000 平成20年度 個人決算書プログラム 【個人決算 6 / 9】  
 ユーザコード ... 1003 ユーザ名 ... 国税太郎  
 年 度 ... 平成19

※両面印刷は『V』のみの機能です。LXシステムでは御利用できません

<p>【白紙A 3両面印刷】</p> <p>411 : 【青色一般1~4】</p> <p>414 : 【青色一般減価償 白紙A4】</p> <p>421 : 【青色不動産1~4】</p> <p>423 : 【青色不動産2続 白紙A4】</p> <p>425 : 【青色不動産3続 白紙A4】</p> <p>426 : 【青色不動産減価償 白紙A4】</p> <p>431 : 【青色農業1~4】</p> <p>434 : 【青色農業減価償 白紙A4】</p>	<p>【白紙A 3両面(控)印刷】</p> <p>1411 : 【青色一般1~4】</p> <p>1421 : 【青色不動産1~4】</p> <p>1431 : 【青色農業1~4】</p>
---	--

印刷の選択画面を間違えない  
ようにして下さい。

両面印刷対応のプリンタのみ  
「3.両面」の対話を表示します。

3.両面を選択すると両面印刷となります。

用紙番号 ...  データのない表の印刷 1.いる 2.いらぬ ...  2  
 印刷枚数 ...  1枚 1.連帳 2.単表 3.両面 ...  1

切替 終了 前頁 次頁 指 列 全指定



(税込金額)

## ■ 確定申告書プログラム

1本分	2本分	3本分	4本分	5本分	6本分
73,500	88,200	102,900	117,600	132,300	132,300

## ■ 青色決算書・収支内訳書プログラム

1本分	2本分	3本分	4本分	5本分	6本分
42,000	50,400	58,800	67,200	75,600	75,600

## ■ 贈与税申告書プログラム

1本分	2本分	3本分	4本分	5本分	6本分
31,500	37,800	44,100	50,400	56,700	56,700

※6台以上でご使用になる場合は、サービス課までお問い合わせ下さい。

※改正保守をご契約しているお客様は自動的にプログラムが届きます。(プログラム注文は不要です。)

※説明書はCDにPDFとしてプログラムと一緒に保存してあります。  
印刷した説明書をご希望のお客様には有料にて承っております。  
必要な場合は冊数をご記入下さい。改正保守に加入している場合でも有料となります。

※改正保守にご加入頂いていないお客様は上記金額が毎年かかります。この機会に改正保守をご検討頂きますようお願い致します。必要な場合は別途お見積もり致します。

## 例) 改正保守1台分

所得税関連ソフト(確定申告・個人決算) 月額4,200 年額42,000  
資産税ソフト(贈与・相続) 月額2,100 年額21,000

複数台の場合は価格が変わります。  
また、ソフト1本1本の改正保守もごさいます。

※端末台数が多く、書ききれない場合は欄外へご記入下さい。

※取扱説明書は1冊につき1,050円かかります。(確定は2冊で1組2,100円です)

## ■ 確定申告書プログラム

本数	価格	端末機名	取説
本	¥		組

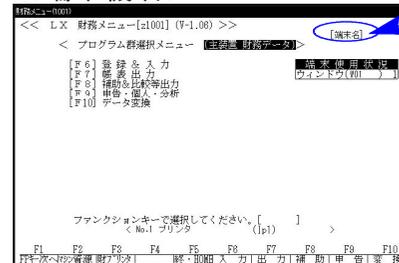
## ■ 青色決算書・収支内訳書プログラム

本数	価格	端末機名	取説
本	¥		冊

## ■ 贈与税申告書プログラム

本数	価格	端末機名	取説
本	¥		冊

## &lt;端末機名&gt;



立ち上がり画面のここに端末機名を表示しています。

例) x01、w010等

プログラム金額  
取扱説明書金額  
お申し込み金額合計 円

御社名	
ご担当者名	
ご住所	
Emailアドレス	

ご注文FAX 042-553-9901

## 平成20年 所得税確定申告書システムが届く前の準備のお願い

平成20年確定申告書において、[10]基本情報登録は[1100]GP申告情報登録を参照するようになります。その為、今回に限り、以下の手順で各ユーザのGP申告情報登録を呼び出していただく作業が必要となります。※[1100]GP申告情報登録を行っているお客様は以下の作業は不要です。

**手 順** ※各ユーザで行ってください。

1. [97]GP年度更新を実行し、確定申告・個人決算書・消費税の年度繰越を行います。  
※必要な項目を年度繰越して下さい。
2. [1100]GP申告情報をして「個人登録」を開きます。

### 操作方法

1. [97]GP年度更新を実行します。バージョンがV-1.44になっていることを確認して下さい。  
※V-1.44でない場合は、年末調整プログラムに同封した『年度更新(確定申告書)・LX環境更新プログラム』の転送作業を先に実行して下さい。

\*\*\* GP年度更新プログラム (V-1.44)

年 度 ... 平成19年  
コ ー ド ... 8031  
社 名 ... 国税太郎  
項 目 ...

1. GP申告情報登録	16. 個別税効果会計	31. 確定申告書(H13-18)
2. 届出書Web	17. 個別キャッシュ計算書	32. 確定申告書(H12以前)
3. 関与先名簿	18. 登記用紙打出(OCR含む)	33. 確定申告書(従来版)
4. 従業員名簿	19. W/P版相続税申告書	34. 所得内・財産債(H18以前)
5. 株主資本変動計算&注記	20. 青色決算・収支内訳(OCR)	35. 地価税申告書
6. 法人税申告書	21. 確定申告(H19以後)	
7. 消費税申告書(H20年以後)	22. 相続税申告(転記データ)	99. 全項目
8. 勘定科目内訳書	23. 贈与税申告書	
9. 事業概況説明(共通様式)	24. 財産評価	
10. 減価償却	25. 電子申告	
11. 償却資産申告書	26. 消費税申告書(H15-19)	
12. W/P版法人税申告書	27. 消費税申告書(H14年以前)	
13. グラフ分析	28. 事業概況説明(全データ)	
14. 資金繰り計画表	29. 相続税申告(全データ)	
15. 経営分析	30. 個人決算書(H14以前)	

終了

V-1.44になっていることを確認して下さい。

2. 項目を指定します。  
『必要な項目』、もしくは、『99全項目』を指定して下さい。

※年度更新が必要なユーザコードが複数ある場合は、続けて年度更新作業を実行して下さい。

3. [1100]GP申告情報を実行します。

GP申告情報に登録がない場合は、1度限りですが、確定申告の基本情報登録→個人決算書の各表1ページめの登録の順にデータを転記して自動表示します。

情報登録メニュー(dev/pts/6) [V-2.04 No.92808-2.02]

GP申告情報登録プログラム

ユーザコード ... 8031  
年 度 ... 平成20  
ユーザ名 ... 国税太郎

《業務選択》

1: 入力・訂正  
2: プリント  
3: ユーティリティ

No. ...

切替 2コード 3年度 4ユーザ名 終了 入訂正 プリント ユーテ

4. ユーザコードと年度を指定し、「1:入力・訂正」を選択します。

5. 下図の画面を表示しますので、「3: 個人登録」を選択して下さい。

情報登録ユーザ/dev/pts/6

G P 申告情報登録プログラム  
 ユーザコード ... 8031  
 年 度 ... 平成20  
 ユーザ名 ... 国税太郎  
 入力用紙選択 (1 ページ)

1: (転記)      99: (税理士登録)

2: (法人登録)

3: (個人登録) ←

用紙番号 ...

切替      終了

6. G P 申告情報登録の内容を自動表示しますので、内容確認後、終了(F5)を押して下さい。

3【個人登録】8031 dev/pts/3

拡大表示      縮小表示

転記      税理士登録      印刷

ユーザコード : 8031      ユーザ名 : 国税太郎 E31

● **個人登録** 「※」は電子申告必須項目なので電子申告する場合必ず入力して下さい。

事業年度 ※	平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日	年 分 ※	平成 20 年
課税期間(消費税) ※	平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 12 日	当 期 月 数	12
会計読期間	平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 12 日		
中間申告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
提出年月日	平成 21 年 2 月 18 日		
申告区分	<input checked="" type="radio"/> 青色 <input type="radio"/> 白色	税 務 署 名 ※	四谷 税務署
納 税 者 番 号	208031	利用者識別番号 ※	2222222222222222
ふ り が な	こくぜいたろう	敬 称	<input type="radio"/> 御中 <input checked="" type="radio"/> 様 <input type="radio"/> 殿
フリガナ	こくぜいたろう	氏 名 ※	<input type="radio"/> 宛 <input type="radio"/> 先
	● 自宅 <input type="radio"/> 事業所 <input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 居所 ← 確定申告への転記が変わります。		
郵便番号	180 - 0023	電 話 番 号	( 03 ) 0000 - 1111
フリガナ	トキオケイコウケンカクシヤ		
住 所 ※	東京都新宿区西新宿 1 - 2 - 0 ○○ビル 3 F		
郵便番号	-	電 話 番 号	( ) -
フリガナ			
住 所 ※			
職 業	会社員	性 別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
業 種 名		生 年 月 日	<input type="radio"/> 明治 <input type="radio"/> 大正
フリガナ			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成
屋 号 ・ 雅 号		世 帯 主 名	大蔵太郎      続柄    本人      17 年 12 月 27 日
加入団体名		経 理 担 当 者	

1:前表      2:次表      4:抹消      5:終了      7:演算